

高知家希望大使

やまなか

山中 しのぶさん



次に続く人へのメッセージ

私は認知症が怖かったです、今は恐れていません。正しい知識と理解があれば住みなれた地域で生活ができます。

私は、一人ではできないことや諦めないといけないこと確かに増えてきましたが、できないことは助けてもらっています。誰もが、助けてほしい。HELPをいえる社会になるよう活動していきたいと思っています。

日々の暮らし



認知症を持つ先輩から希望のタスキを受け取り、次は私の番だと、どん底から這い上がりました。



でいさあびすはっぴい
2022年10月開所

誰もがひとりと感じない居場所を、このはっぴいでつっていきたい



私が子供達の事、忘れたくないと思い、暗い表情になると、「何かんがえゆが？忘れてもかまんわえ！今が楽しければいいわえ」と言われ、笑顔が戻った写真です♡



2022年冬には
スノーボードに挑戦しました！！

大使としての活動

【きっかけ】

先輩(認知症をもつ方)に希望のタスキを受け取りました。次は、私が仲間として認知症をもつ方、その家族の支えになりたいと思い希望大使になりました。

今は、全国の仲間が応援してくれ支援してくれていることに感謝しています。



高知家希望大使の委嘱式



2022年6月
「高知県若年性認知症の人と家族と支援者の会」の主催で小学校に認知症サポーター養成講座へ。子供達に伝える大切さを教えてもらいました。



2022年12月
令和4年度認知症講演会